


















(ロボット支援下・腹腔鏡下)で手術を受けられる
(前日6日間入院)

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日	
経過	手術前日 (入院日)	当日術前	当日術後	術後1日目
目標	○手術に対する不安を伝えることができ、不安が最小限となる		○異常な出血がない ○排ガス、排便がある ○創部痛(下腹部痛)が緩和し、苦痛が最小限となる	
検査	・身長、体重測定		 採血  採尿	
食事	・夕食後絶食 ・21時以後の飲水は麻酔科の指示 朝食は自宅  		絶飲食  昼より 全粥食開始	
	・リストバンドを装着します(退院日まで) ・弾性ストッキングのサイズを測定し、お渡しします ・必要時 臍処置、除毛します 夕食後に浣腸をします 		手術後以下の挿入物装着物があります ・酸素マスク → 取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 → 点滴終了後抜去します ・尿道カテーテル → 抜去します 創部を観察、必要時処置を行います 	
処置・観察	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります 			
内服・点滴	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 以下を服用します ・昼、ター腸内ガスをとる薬 ・眠前→下剤		指示により手術前に点滴を行う場合があります  以下の点滴を行います ・持続点滴 →  ・抗菌薬 → 	
	シャワー浴 洗髪をします 		以下の手術準備をします  ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し	
行動・リハビリ	制限はありません 		翌朝までベッド上安静です 	
			医師の許可で座位になれます  可能なら午前より歩行を開始します 	
説明	医師・麻酔科医より(外来または入院時) ・治療計画について ・手術について ・麻酔について		医師より ・手術結果について	
	病棟・手術室看護師より ・入院生活について(患者用パス使用) ・手術について ・手術室持参物確認(テープ式オムツ・ナプキン)		看護師より ・術後の注意点について ・安静について ・下肢運動について	
	薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について			

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日
経過	術後 2 日目		術後 3 日目
目標	○異常な出血がない ○排ガス、排便がある ○創部痛（下腹部痛）が緩和し、苦痛が最小限となる		○退院後の生活上の注意点が理解できる
検査			 採血
食事	朝より常食		退院日は朝食のみ
			
処置・観察	 創部を観察、 必要時処置を行います		・退院時にリストバンドを外します
	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		
内服・点滴			
行動・リハビリ	 創部の治癒状況に合わせてシャワー浴を再開します （週 3 回、病棟毎で日が異なります）		
	 制限はありません		 朝食後退院です
説明	 医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について （退院療養計画をお渡しします）		

